

2024 年 3 月 11 日

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目を新たに受託開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

今後も弊社では皆様方のご要望にお応えできるよう、検査内容を充実させて参りますので、何卒お引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

【新規受託項目】

コードNo.	検査項目名
86807	抗酸菌同定・薬剤感受性セット

抗酸菌は結核菌と非結核性抗酸菌に大別され、非結核性抗酸菌はさらに、遅発育抗酸菌、迅速発育抗酸菌に分けられます。

結核の標準的な治療はリファンピシン(RFP)＋イソニアジド(INH)＋ピラジナミド(PZA)の3剤にストレプトマイシン(SM)またはエタンブトール(EB)を加えた4剤併用で2か月間治療後、RFP＋INHで4か月間治療が行われます。一方、近年急増している非結核性抗酸菌症は、190種類以上が確認されている非結核性抗酸菌の一部の菌により引き起こされ、ヒトに対する感染性の有無や治療に使用する抗菌薬が結核とは異なるため、菌種の同定と菌種に応じた薬剤感受性検査が必要です。

この度、質量分析法により同定された抗酸菌の菌種に応じて薬剤感受性検査を自動的に選択実施する、抗酸菌同定・薬剤感受性セットを新設いたしますのでご案内いたします。

【開始時期】2024 年 4 月 1 日（月）ご依頼分より

◆本セットは、質量分析法にて抗酸菌の同定検査を行い、検出された抗酸菌に応じて薬剤感受性検査を自動的に選択して実施いたします。

【受託要領】

セットコード No.	86807
セット名	抗酸菌同定・薬剤感受性セット
セット内容 検査項目名	① 86175 抗酸菌同定(質量分析法) ② 08052 抗酸菌薬剤感受性試験-4薬剤以上/マイクロタイター法 ③ 08772 PZA ④ 86228 非結核性遅発育抗酸菌(SGM)/MIC測定 ⑤ 86207 迅速発育抗酸菌(RGM)/MIC測定
検体	菌株 : 抗酸菌の発育が認められるもの 生検体 : 喀痰、胃液など 2～3mL
採取容器	菌株 : 抗酸菌用培地 生検体 : 58(細菌検査喀痰用滅菌容器)、51(細菌検査用滅菌スピッツ)
保存方法	菌株 : 室温 生検体 : 冷蔵

＜本セットの薬剤感受性検査の実施条件＞

①抗酸菌同定(質量分析法)の結果により、以下のように実施いたします。
(検査対象薬剤は次頁をご参照ください。)

実施条件	実施項目
結核菌群検出の場合	②抗酸菌薬剤感受性試験-4薬剤以上 および ③PZA
非結核性遅発育抗酸菌検出の場合	④非結核性遅発育抗酸菌(SGM)/MIC測定
非結核性迅速発育抗酸菌検出の場合	⑤迅速発育抗酸菌(RGM)/MIC測定

※②、③はS(感性)またはR(耐性)を報告いたします。④、⑤はMIC 値(μ g/mL)を報告いたします。

※1つの検出菌に対して、複数の薬剤感受性検査を実施することはできません。

※検査を実施しない薬剤感受性検査は「検査不要」と報告いたします。

＜出検時の注意事項＞

◎菌株でご提出の場合は、雑菌が発育していない培地をご提出ください。

◎生検体でご提出の場合は、必ず分離培養も同時にご依頼ください。

培養陽性後に検査を実施いたします。

- ・[コード No.06579] 分離培養(酸素感受性蛍光センサー法(MGIT))
- ・[コード No.08044] 分離培養(小川法)

<検査対象薬剤(略語と薬剤名)>

●抗酸菌薬剤感受性試験-4 薬剤以上

SM(ストレプトマイシン)	INH(イソニアジド)	RFP(リファンピシン)
EB(エタンプトール)	KM(カナマイシン)	EVM(エンビオマイシン)
TH(エチオナミド)	CS(サイクロセリン)	PAS(パラアミノサリチル酸)
LVFX(レボフロキサシン)		

●PZA 薬剤感受性検査

PZA(ピラジナミド)

●非結核性遅発育抗酸菌 (SGM)/MIC 測定

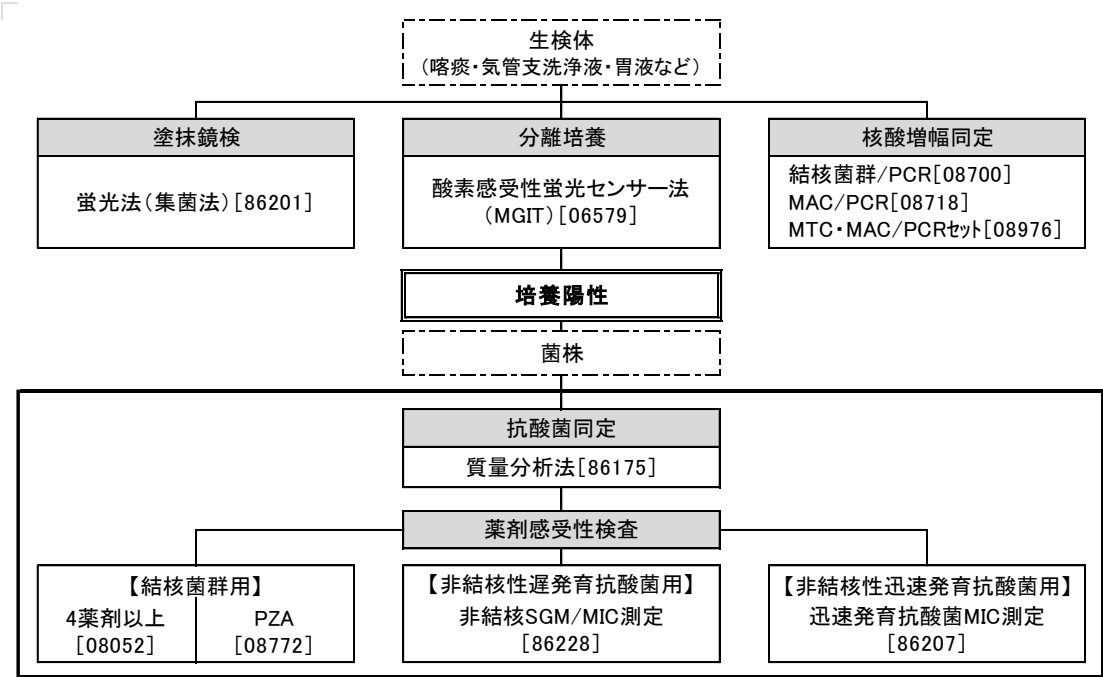
CAM(クラリスロマイシン)	AZM(アジスロマイシン)	MFLX(モキシフロキサシン)
STFX(シタフロキサシン)	AMK(アミカシン)	KM(カナマイシン)
MINO(ミノサイクリン)	DOXY(ドキシサイクリン)	INH(イソニアジド)
LZD(リネゾリド)	EB(エタンプトール)	TH(エチオナミド)
RBT(リファブチン)	RFP(リファンピシン)	

●迅速発育抗酸菌 (RGM)/MIC 測定

AMK(アミカシン)	TOB(トブラマイシン)	IPM(イミペネム)
FRPM(ファロペネム)	LVFX(レボフロキサシン)	MFLX(モキシフロキサシン)
AZM(アジスロマイシン)	CAM(クラリスロマイシン)	DOXY(ドキシサイクリン)
MEPM(メロペネム)	LZD(リネゾリド)	CLF(クロファジミン)
STFX(シタフロキサシン)	ST(スルファメトキサゾール/トリメトプリム)	

・ST(スルファメトキサゾール/トリメトプリム)につきましては、スルファメトキサゾールの MIC 値を報告書に表記いたします。

<(推奨)抗酸菌検査フローチャート>



※太枠内:新設の抗酸菌同定・薬剤感受性セット

◆[]内は依頼コード No.

以上